

# KIKUCHI SCIENCE LABORATORY INC.

## 掛け図スクリーン+スタンド（モバイル）

KHS-ST [オールホワイト] [KHS-ST50HDAW] [KHS-ST60AW]

## 取り扱い及び設置説明書



このたびは、キクチプロジェクションスクリーンをお買い上げいただき誠にありがとうございます。  
製品を正しくお使いいただくために本書をよくお読みください。  
お読みになったあとは大切に保管してください。

### 目次

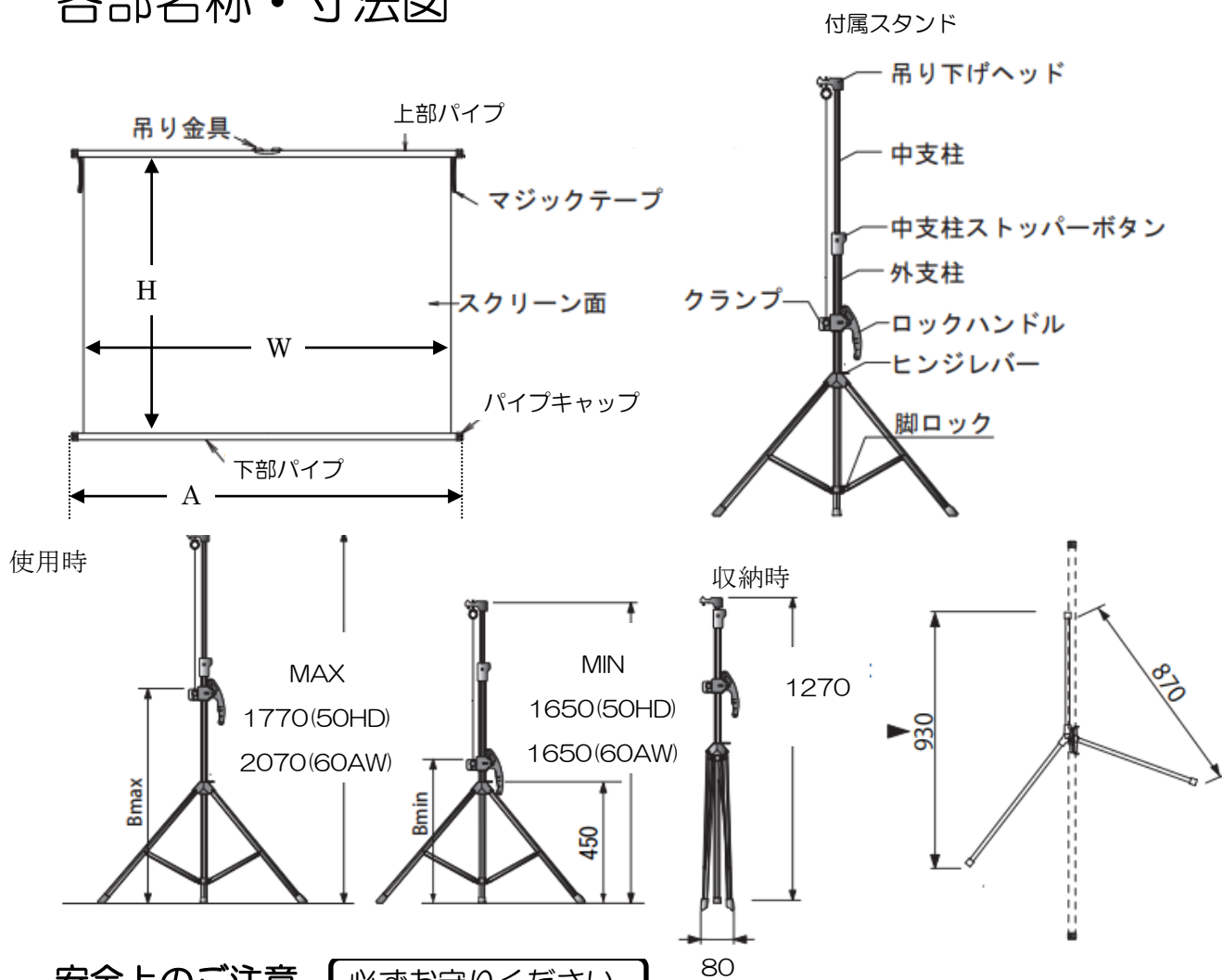
各部名称・寸法図・安全上のご注意・・・2

スタンド・スクリーンのセッティング・・・3・4

スタンド・スクリーンの収納・・・・・・・・4・5




使用上のご注意・・・・・・・・6

# 各部名称・寸法図



## 安全上のご注意

必ずお守りください

 <b>注意</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● スタンドの支柱ストッパーボタンを押す時は、必ず中支柱をしっかりと握りってから操作して下さい。軽く持っていると中支柱が急激に降下し危険です。</li> <li>● スクリーンを設置する場合は、人が通らない場所や平らな場所を選んでください。人との接触や傾斜・段差がある場所に設置するなどして、スタンドが傾くと転倒する危険があります。</li> <li>● スクリーンには、お子様などが誤って触れないよう十分に注意してください。</li> </ul>						
 <b>禁止</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 屋外などの風がある場所では、スクリーン面全体に大きな力が加わり転倒する危険がありますので、使用しないでください。</li> <li>● 三脚スタンドは本製品のために設計されています。KHS スクリーンのご使用以外の用途には使用しないでください。</li> </ul>						
 <b>警告</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● スクリーンを保管する場合は、必ず水平にねかせてください。立てかけたまま放置することは転倒の危険があるためおやめください。</li> </ul>						
アспект	型	型番	イメージエリア W×H(mm)	外形寸法 A(mm)	B高さ(mm) 床～スクリーン有効下		重量(kg) スタンド込み
					MIN	MAX	
HD (16:9)	50	KHS-ST50HDAW	1107×635	1183	955	1075	2.9
NTSC (4:3)	60	KHS-ST60AW	1219×970	1295	620	1040	3.2

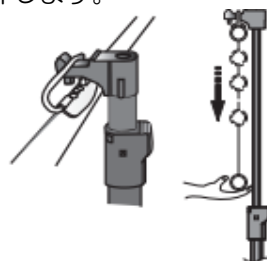
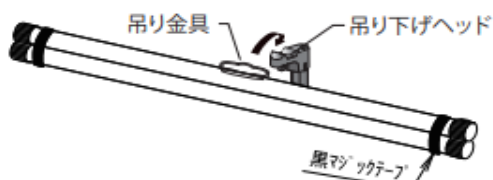
## ① スタンド・スクリーンのセッティング

- スクリーンスタンドを持ち上げ、脚ロックを下に押し下げて、三脚をひろげてください。



脚ロックを下げる際に手指をはさまないように、ご注意ください。

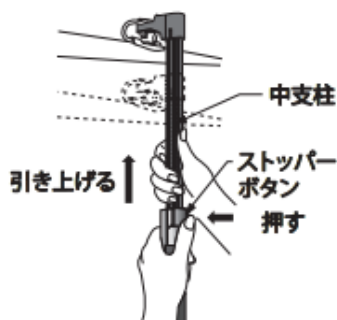
- スクリーンの吊り金具をスタンドの吊り下げヘッドに掛けます。  
片方の手で上下パイプを握って支えながら両側のマジックテープを外します。  
下部パイプを手で支えながらゆっくりとスクリーンを展開します。



- ① スクリーンの吊り金具をスタンドの吊り下げヘッドに掛けます。

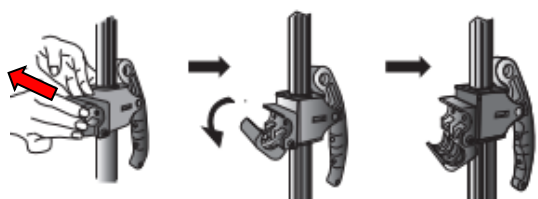
- ② 両側のマジックテープを外したら下部パイプを手で支えながらゆっくりとスクリーンを展開します。

- 片手でスタンドの中支柱ストッパーボタンを押して保持し、もう片方の手で中支柱を引き上げます。  
高さは8段階に調整できます。



中支柱ストッパーボタンを押すときはロックが解除されますので中支柱をしっかり手で支えてから押してください。  
手で支えずに操作すると自重で中支柱が急激に下がり危険です。

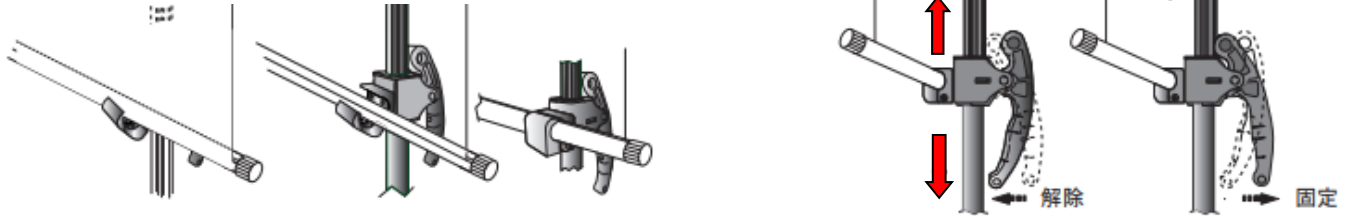
- 下部パイプを固定します。ロックハンドルに付いているクランプを指でつかみ左側にスライドするとクランプが開きます。



●クランプが開いた状態で下部パイプをクランプにはさみます。下部パイプをはさんだらクランプを閉じて下部パイプを固定します。

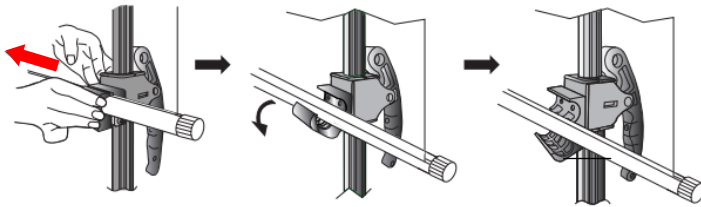
クランプの高さ位置が下部パイプの位置に合っていない場合は、ロックハンドルの高さ位置を調整してください。ロックハンドルの下側を奥に向かって押すとロックが解除されて位置が調整できます。位置を固定するときはロックハンドルの下側を手前に引くとロックがかかり固定されます。

スクリーンに適度なテンションがかかり平面性が出るよう、下部パイプが適切な位置になるよう調整してください。

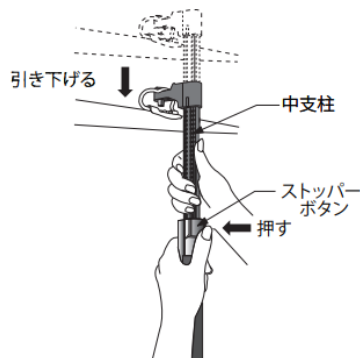


## ② スタンド・スクリーンの収納

●下部パイプをクランプからはずします。ロックハンドルに付いているクランプを指でつかみ左側にスライドするとクランプが開きます。下部パイプをはずしてからクランプを閉じます。

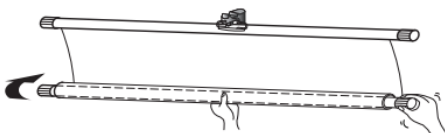


●片手でスタンドの中支柱ストッパーボタンを押して保持し、もう片方の手で中支柱を引き下げます。

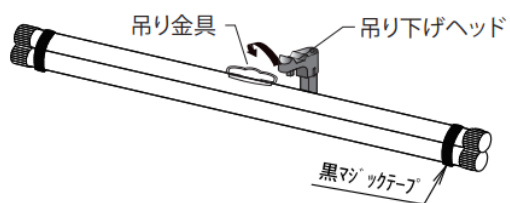


必ず中支柱を引き下げる前にスクリーンの下部パイプをクランプからはずしてください。クランプからはずす前に支柱を下げるとスクリーンの落下またはスクリーンのしわの原因となります。

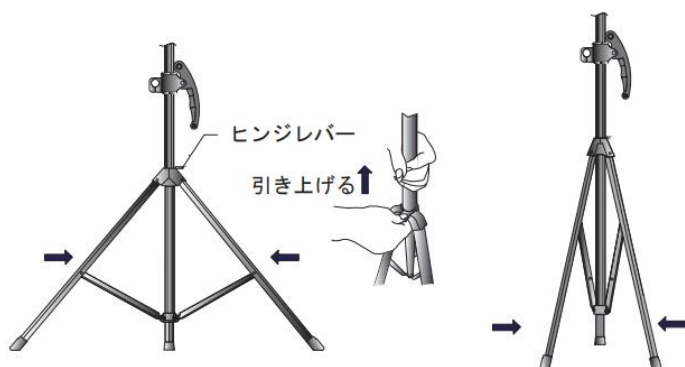
●下部パイプの中心付近を持って1周ほど巻いてください。片方の手で下部パイプの中央付近を軽く支えながら、もう片方の手で下部パイプの端を握って強めに巻き上げてください。



- スクリーンを巻き上げたら両側を付属のマジックテープで巻いて固定してください。  
次にスクリーンの吊り金具をスタンドの吊りヘッドからはずしてください。



- スタンドを持ち上げ、ヒンジレバーを上引き上げてください。ヒンジレバーを引き上げると三脚が閉じた状態でロックされます。三脚が開かないようロックされていることを確認してください。



スタンド収納時は三脚の内側に手指をいれて閉じないでください。はさまれてケガをされる恐れがあります。

# 使用上のご注意

スクリーン面は反射性能を強化するために、スクリーン表面が特殊な構造となっています。傷や汚れがつくと、映写効果を損なう恐れがありますので、次のことに十分注意をして丁寧にお取り扱いください。

- スクリーン面に手をふれないでください。

**禁止**



- 本製品は分解しないでください。故障のときはお買い上げの販売店にご相談ください。

**禁止**



- スクリーン面に文字などを書かないでください。スクリーン面に書かれたものは、筆記用具の種類を問わず消すことができません。

**禁止**



- 水を湿らせた布やベンジン、シンナーなどでスクリーン面をふかないでください。スクリーンの表面が変質したり塗料がはげたりします。

**禁止**



## お手入れ

- スクリーン面以外の汚れは柔らかい布で軽くふき取ってください。汚れがひどいときは水でうすめた中性洗剤にひたした布を絞ってふき取り、乾いた布で仕上げてください。



- スクリーン面のほこりをとるときは、柔らかいブラシで軽く払ってください。



## 置き場所・保管についてのご注意

- 直射日光の当たる場所、ホコリや湿気の多い場所や熱器具のそばなど、直接熱が当たる場所は変形・故障や事故の原因となります。また、高温の車中への放置もさけてください。

製造販売元

**KIKUCHI**  
KIKUCHI SCIENCE LABORATORY INC.

株式会社キクチ科学研究所

<http://kikuchi-screen.co.jp/>

本社 〒161-0033 東京都新宿区下落合 3-12-35 TEL 03-3952-5131 (代)

大阪営業所 〒556-0014 大阪府大阪市西区北堀江 1-5-2 四ツ橋新興産ビル 100B TEL 06-6567-9035 (代)

LABKHS202312